

令和6年度

逗子市下水道事業会計補正予算（第2号）

逗子市

議案第68号

令和6年度逗子市下水道事業会計補正予算（第2号）

令和6年度逗子市の下水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第1条 令和6年度逗子市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目） （既 決 予 定 額） （補 正 予 定 額） （計）

収入

第1款 下水道事業収益	1,826,842千円	△61千円	1,826,781千円
第1項 営業収益	1,103,225千円	△61千円	1,103,164千円

支出

第1款 下水道事業費用	1,998,388千円	△318千円	1,998,070千円
第1項 営業費用	1,960,128千円	△318千円	1,959,810千円

（資本的収入及び支出）

第2条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目） （既 決 予 定 額） （補 正 予 定 額） （計）

収入

第1款 資本的収入	503,530千円	51,372千円	554,902千円
第1項 企業債	354,400千円	55,900千円	410,300千円
第2項 他会計補助金	92,093千円	△4,528千円	87,565千円

支出

第1款 資本的支出	758,187千円	51,396千円	809,583千円
第1項 建設改良費	494,873千円	51,396千円	546,269千円

（企業債）

第3条 予算第7条に定めた起債の限度額「354,400千円」を「410,300千円」に改める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第4条 予算第10条に定めた経費の金額を次のように改める。

	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	99,730千円	△6,723千円	93,007千円

(他会計からの補助金)

第5条 予算第11条中「315,302千円」を「310,774千円」に改める。

令和6年11月28日提出

逗子市長 桐ヶ谷 寛

令和6年度

逗子市下水道事業会計補正予算(第2号)に関する説明書

逗 子 市

令和6年度 補正予算（第2号）実施計画

収益の収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	下水道事業収益	1,826,842	△ 61	1,826,781	
	1 営業収益	1,103,225	△ 61	1,103,164	
	2 雨水処理負担金	282,763	△ 61	282,702	

支 出

(単位：千円)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	下水道事業費用	1,998,388	△ 318	1,998,070	
	1 営業費用	1,960,128	△ 318	1,959,810	
	1 管渠費	65,982	5,020	71,002	
	2 ポンプ場費	75,616	△ 2,533	73,083	
	3 処理場費	662,817	△ 2,533	660,284	
	6 総係費	44,943	△ 272	44,671	

資本の収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本の収入	503,530	51,372	554,902	
	1 企業債	354,400	55,900	410,300	
	1 建設改良債	354,400	55,900	410,300	
	2 他会計補助金	92,093	△ 4,528	87,565	
	1 他会計補助金	92,093	△ 4,528	87,565	

支 出

(単位：千円)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本の支出	758,187	51,396	809,583	
	1 建設改良費	494,873	51,396	546,269	
	1 管路建設費	271,658	51,344	323,002	
	2 ポンプ場建設改良費	8,178	6	8,184	
	3 処理場建設改良費	215,037	46	215,083	

令和 6 年度逗子市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

(単位：千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益（△は当年度純損失）	△ 203, 106
減価償却費	1, 072, 745
貸倒引当金の増減額（△は減少）	45
長期前受金戻入額	△ 480, 845
賞与引当金の増減額（△は減少）	497
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	△ 34
受取利息及び配当金	△ 1
支払利息及び企業債取扱諸費	38, 000
未収金の増減額（△は増加）	36, 739
未払金の増減額（△は減少）	△ 9, 401
小計	<u>454, 639</u>
受取利息及び配当金	1
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 38, 000
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>416, 640</u>

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 927, 911
無形固定資産の取得による支出	△ 113, 660
国庫補助金等による収入	157, 049
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 884, 522</u>

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	410, 300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 260, 127
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>150, 173</u>

資金増加額	△ 317, 709
資金期首残高	1, 337, 325
資金期末残高	<u><u>1, 019, 616</u></u>

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)	備考
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
補正後	6 (0)	9 (3)	4,655	36,475	35,692	76,822	16,185	93,007	
補正前	6 (0)	10 (3)	4,102	41,054	38,501	83,657	16,073	99,730	
比較	0 (0)	△ 1 (0)	553	△ 4,579	△ 2,809	△ 6,835	112	△ 6,723	

＊職員数欄の()内の数字は、短時間勤務職員の人数(外数)

(単位:千円)

職員手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	管理職手当
	補正後	1,450	4,609	896	1,265	1,920
	補正前	2,121	5,413	1,344	1,278	1,920
	比較	△ 671	△ 804	△ 448	△ 13	0
	区分	管理職員 特別勤務手当	時間外勤務手当	休日勤務手当	期末勤勉手当	
	補正後	0	5,435	224	19,893	
	補正前	200	5,050	507	20,668	
	比較	△ 200	385	△ 283	△ 775	

ア. 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)	備考
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
補正後	6 (0)	9 (1)	280	36,475	34,027	70,782	16,185	86,967	
補正前	6 (0)	10 (1)	280	41,054	37,068	78,402	16,073	94,475	
比較	0 (0)	△ 1 (0)	0	△ 4,579	△ 3,041	△ 7,620	112	△ 7,508	

* 職員数欄の()内の数字は、短時間勤務職員の人数(外数)

(単位:千円)

職員手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	管理職手当
	補正後	1,450	4,609	896	1,265	1,920
	補正前	2,121	5,413	1,344	1,278	1,920
	比較	△ 671	△ 804	△ 448	△ 13	0
	区分	管理職員 特別勤務手当	時間外勤務手当	休日勤務手当	期末勤勉手当	
	補正後	0	5,435	224	18,228	
	補正前	200	5,050	507	19,235	
	比較	△ 200	385	△ 283	△ 1007	

イ. 会計年度任用職員

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)	備考
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
補正後	0 (0)	0 (2)	4,375	0	1,665	6,040	0	6,040	
補正前	0 (0)	0 (2)	3,822	0	1,433	5,255	0	5,255	
比較	0 (0)	0 (0)	553	0	232	785	0	785	

* 職員数欄の()内の数字は、短時間勤務職員の人数(外数)

(単位:千円)

職員手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	管理職手当
	補正後	0	0	0	0	0
	補正前	0	0	0	0	0
	比較	0	0	0	0	0
	区分	管理職員 特別勤務手当	時間外勤務手当	休日勤務手当	期末勤勉手当	
	補正後	0	0	0	1,665	
	補正前	0	0	0	1,433	
	比較	0	0	0	232	

2 給与及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
給料	△ 4,579	給与改定に伴う増減分	1171 給与改定に伴う増減分	給与改定の状況 給与の改定率 平均 3.04% 給与改定の実施時期 令和6年4月1日
		その他の増減分	△ 5,750 職員配置・異動に伴う計数の調整等	職員数の増減状況 (現に在職する職員数) (その他) (計) 補正後 10人 △ 1人 9人 (1) (0) (1) 補正前 9人 1人 10人 (1) (0) (1) 増 減 1人 △ 2人 △ 1人 (0) (0) (0)
職員手当	△ 2,809	給与改定に伴う増減分	597 給与改定に伴う増減分	増減額(千円) 増減額(千円) 扶養手当 管理職員特別勤務手当 地域手当 140 時間外勤務手当 195 住居手当 休日勤務手当 8 通勤手当 期末勤勉手当 254 特殊勤務手当 管理職手当
		その他の増減分	△ 3,406 職員配置・異動に伴う計数の調整等	増減額(千円) 増減額(千円) 扶養手当 △ 671 管理職員特別勤務手当 △ 200 地域手当 △ 944 時間外勤務手当 190 住居手当 △ 448 休日勤務手当 △ 291 通勤手当 △ 13 期末勤勉手当 △ 1,029 特殊勤務手当 管理職手当

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員一人当たり給与

区分		一般行政職(1)
6年10月1日現在	平均給料月額(円)	306,400
	平均給与月額(円)	359,670
	平均年齢(歳)	45.3
5年10月1日現在	平均給料月額(円)	299,800
	平均給与月額(円)	348,955
	平均年齢(歳)	42.8

(2) 初任給

区分	一般行政職(1)	国の制度
		一般行政職(1)
高校卒(円)	176,100	166,600
短大卒(円)	187,300	176,100
大学卒(円)	200,700	196,200

(3) 級別職員数

区分	一般行政職(1)		
	級	職員数(人)	構成比(%)
6年10月1日現在	8級	0	0.0
	7級	2	20.0
	6級	0	0.0
	5級	3 (1)	30.0 (100.0)
	4級	1	10.0
	3級	1	10.0
	2級	0	0.0
	1級	3	30.0
	計	10 (1)	100.0 (100.0)
5年10月1日現在	8級	0	0.0
	7級	2	22.2
	6級	1	11.2
	5級	2 (1)	22.2 (100.0)
	4級	0	0.0
	3級	2	22.2
	2級	2	22.2
	1級	0	0.0
	計	9 (1)	100.0 (100.0)

(級別の基準となる職務)

区分	一般行政職(1)
7級	課長 担当課長
5級	係長 専任主査 主査
4級	主任
3級	主事
1級	主事補

* 職員数欄の()内の数字は、短時間勤務職員の人数(外数)

(4) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	2.250 (1.175)	2.350 (1.225)	4.60 (2.40)	有	
補正前	2.250 (1.175)	2.250 (1.175)	4.50 (2.35)	有	
国の制度	2.250 (1.175)	2.350 (1.225)	4.60 (2.40)	有	

＊支給期別支給率欄の()内の数字は、再任用職員の支給率

(5) 地域手当

支給対象地域	全地域
支給率 (%)	12
支給対象職員数 (人)	10
国の指定基準 に基づく支給率 (%)	15

(6) その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容	
		逗子市	国
扶養手当	一部異なる	・配偶者 7,800 円 ・子 11,200 円 ・父母等 7,800 円	・配偶者 6,500 円 ・子 10,000 円 ・父母等 6,500 円
住居手当	同じ	支給限度 28,000 円	支給限度 28,000 円
通勤手当	同じ	(支給限度 55,000 円)	(支給限度 55,000 円)

＊住居手当は、令和5年度まで経過措置あり（自ら居住するための住宅を所有する職員に対して支給あり）

令和 6 年度逗子市下水道事業予定損益計算書
(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

(単位：千円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	749,767		
(2) 雨水処理負担金	282,702		
(3) その他営業収益	834	1,033,303	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	66,041		
(2) ポンプ場費	67,001		
(3) 処理場費	600,861		
(4) 普及指導費	91		
(5) 業務費	37,921		
(6) 総係費	43,751		
(7) 減価償却費	1,072,745	1,888,411	
営業損失			855,108
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	1		
(2) 他会計補助金	223,209		
(3) 長期前受金戻入	480,845		
(4) 雑収益	125	704,180	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	38,000		
(2) 雑支出	13,950	51,950	652,230
経常損失			202,878
5. 予備費			
(1) 予備費	228	228	228
当年度純損失			203,106
前年度繰越欠損金			479,091
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処理欠損金			682,197

令和 6 年度逗子市下水道事業予定貸借対照表
(令和 7 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

資産の部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

ア. 土地		15,454	
イ. 建物	1,224,286		
減価償却累計額	<u>△ 358,119</u>	866,167	
ウ. 構築物	13,112,540		
減価償却累計額	<u>△ 4,393,012</u>	8,719,528	
エ. 機械及び装置	5,991,347		
減価償却累計額	<u>△ 2,126,706</u>	3,864,641	
オ. 車両及び運搬具	57		
減価償却累計額	<u>△ 55</u>	2	
カ. 工具、器具及び備品	22,031		
減価償却累計額	<u>△ 4,003</u>	18,028	
キ. 建設仮勘定		<u>949</u>	
有形固定資産合計			13,484,769

(2) 無形固定資産

ア. ソフトウェア		<u>113,660</u>	
無形固定資産合計			<u>113,660</u>

固定資産合計 13,598,429

2. 流動資産

(1) 現金預金 1,019,616

(2) 未収金 173,368

貸倒引当金 △ 924 172,444

流動資産合計 1,192,060

資産合計 14,790,489

負債の部

3. 固定負債

(1) 企業債

建設改良費等の財源に
充てるための企業債

3,788,913

企業債合計

3,788,913

固定負債合計

3,788,913

4. 流動負債

(1) 企業債

建設改良費等の財源に
充てるための企業債

261,809

企業債合計

261,809

(2) 未払金

380,529

(3) 引当金

ア. 賞与引当金

7,835

イ. 法定福利費引当金

1,056

引当金合計

8,891

流動負債合計

651,229

5. 繰延収益

(1) 長期前受金

8,884,605

(2) 長期前受金収益化累計額

△ 3,189,372

繰延収益合計

5,695,233

負債合計

10,135,375

資本の部

6. 資本金

(1) 資本金

固有資本金

5,335,857

資本金合計

5,335,857

7. 剰余金

(1) 資本剰余金

ア. 国庫補助金

754

イ. 他会計補助金

700

資本剰余金合計

1,454

(2) 利益剰余金

当年度未処理欠損金

682,197

利益剰余金合計

△ 682,197

剰余金合計

△ 680,743

資本合計

4,655,114

負債資本合計

14,790,489

議 案 等 資 料

(補正予算資料)

議 案 等 資 料 (補正予算資料)

令和 6 年 第 4 回 定例会
 議案第 68 号
 令和 6 年度 下水道事業 会計
 補正予算 第 2 号
 課かい名 下水道課

当初予算第 3 条及び第 4 条 予算説明書 ページ

収益的収入及び支出

収入	款	項	目
科目	1	1	2
科目名	雨水処理負担金		
補正額	△61 千円		

支出	款	項	目
科目	1	-	-
科目名	下水道事業費用内各科目		
補正額	△318 千円		

資本的収入及び支出

収入	款	項	目
科目	1	2	1
科目名	企業債及び他会計補助金		
補正額	51,372 千円		

支出	款	項	目
科目	1	1	-
科目名	建設改良費内各科目		
補正額	51,396 千円		

当初予算第 3 条及び第 4 条以外 予算書 1 ページ

項目名 当初予算第 7 条（企業債）、第10条（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）及び第11条（他会計からの補助金）

補正の理由

人事異動等に伴う職員給与費等の増減調整及び下水道管路（106 路線）更生工事を実施するため。

説明

人事異動等に伴う職員給与費等の増減調整及び下水道管路（106 路線）に関し、欠落等劣化部が確認されたことにより、下水の流下機能等を維持するための管路更生工事を実施することから、収益的収入の予算額は 6 万1,000円を減額、収益的支出の予算額は 31万8,000円を減額し、資本的収入の予算額は5,137万2,000円を増額、資本的支出の予算額は5,139万6,000円を増額するもの。